

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

透明度は2.0~2.5mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシュードシャットネラ・ベルクローサが最高で2,600cells/ml、ヘテロシグマ・アカシオが最高で550cells/ml、カレニア・ミキモトイが最高で2cells/ml、シャットネラ属が最高で1cells/ml確認されました。

シュードシャットネラについては被害が想定される細胞密度を越えた状態が続いています。慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

透明度 (m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
今回	2.5	2.5	2.0	2.0	2.1
前回(4/13)	2.2	2.2	2.5	3.1	3.6

プランクトン (cells/ml)

		シュード シャットネ ラ・ベルク ローサ	ヘテロシグ マ・アカシオ	カレニア・ ミキモトイ	シャットネ ラ属	珪藻類
中学校前	0m	1,100	11	0	0	1,300
	2m	750	31	2	1	1,900
	5m	250	21	1	0	1,800
目ノクソ	0m	2,600	34	0	0	3,200
	2m	1,450	50	1	0	2,800
	5m	100	23	1	0	3,900
光松	0m	1,550	75	0	0	6,600
	2m	1,700	73	0	0	7,000
	5m	200	19	1	0	4,300
大鹿	0m	1,900	87	1	0	8,300
	2m	1,900	550	1	0	10,200
	5m	150	19	0	0	3,000
水試小割前	0m	1,350	8	0	0	7,500
	2m	1,400	27	0	0	9,100
	5m	450	250	0	0	4,900



漁業被害が想定される細胞密度

- ・シュードシャットネラ・ベルクローサ:
500~1,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属:
10~100cells/ml(魚類のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>